

# 中心市街地活性化協議会実態調査

206004

中心市街地活性化協議会支援センター  
 TEL 03-5470-1623 FAX 03-3431-0418  
 mail kyogikai@smrj.go.jp  
 担当: 小野寺、本田

[調査概要]

- 1.目的 協議会の組織、運営、課題等の基本的な情報を集積することにより、今後の協議会運営及び中心市街地活性化に資するための基礎とすることを目的とします。調査結果は取りまとめてHPで公開させていただいており、前回調査はこちらです。[http://machi.smrj.go.jp/active/results/factual\\_investigation.html](http://machi.smrj.go.jp/active/results/factual_investigation.html)
- 2.調査票送付先 全国の中心市街地活性化協議会事務局
- 3.送付・回収方法 協議会事務局へのメールによる直接送付・回収
- 4.記入者 協議会事務局ご担当者様
- 5.調査時点 特にことわりのあるものを除き平成28年10月1日現在
- 6.回答締切 平成28年10月31日(月曜日)
- 7.記入方法 黄色枠または水色枠に入力をお願いいたします。(水色枠は選択式)

協議会名

**Q1.協議会基本情報**

このQ1.では、下記に記載ある内容と「異なる部分」、あるいは「空欄の部分」を記入して下さい。これらの情報は支援センターホームページに反映させていただきます。

Q1-1法定組織者

1.都市機能増進

①

②

2.経済活力向上

①

②

Q1-2所在地

〒

電話番号

FAX番号

協議会URL

Q1-3設立年月日

Q1-4構成員数

 名

Q1-5役員数

 名

Q1-6総会(全体会)の下  
部機関(注)の有無

(注)運営委員会、幹事会、部会、委員会、ワーキンググループ、タウンマネジメント会議、事務局会議、関係者連絡会議等すべてを含みます。

Q1-7協議会の今年度の予算額

 万円

Q1-8事務局

※商会議所・商工会、まちづくり会社、NPO法人等の区別がわかるよう記載して下さい。

**Q2.事務局**

1.構成

該当する機関に○を入れてください。その他の場合は具体名を横に記入ください。

行政	<input type="checkbox"/>
まちづくり会社	<input type="checkbox"/>
商会議所・商工会	<input type="checkbox"/>
社団法人	<input type="checkbox"/>
財団法人	<input type="checkbox"/>
NPO法人	<input type="checkbox"/>
タウンマネージャー(Q3(注)参照)	<input type="checkbox"/>
その他:	<input type="checkbox"/>

2.人数

専従(常勤)

 名

兼務

 名

非常勤・パート

 名

(「常勤」とは協議会が設置されている団体等の正規職員のおおよそ基本的な勤務時間で勤務する勤務形態とします。)

**Q3.タウンマネージャー(注)設置の有無**

→ “有”の場合は月の平均勤務日 日  
数をご記入ください。

(注)ここでいう「タウンマネージャー」とは、呼称、規約への記載の有無を問わず、協議会またはまちづくり会社等に所属し、中心市街地活性化に関するまちづくりについて専門的な知見をもとに協議会活動や認定基本計画事業に関与する等、実質的に中心市街地活性化に資する根幹の業務に従事していると、協議会が判断する者としてします。なお、中小機構の中小市街地商業活性化アドバイザー(協議会)は、タウンマネージャーではありません。

**Q4.各種会議**

1.総会(全体会)の、前年度の開催回数 回

2.下部機関(Q1-6参照)の、前年の延べ開催回数 回 (下部機関すべての総合計)

3.上記2のうち、タウンマネジメントについて検討する会議の、前年度延べ開催回数 回

**Q5.貴地域の中心市街地活性化推進上の当面の課題としてどのようなことがありますか。**

下記の課題例を参考に、ご自由にご記入ください。

また、その他①基本計画策定にあたっての課題、②基本計画の第7章事業(経済活力向上の事業)の実施に当たっての課題、③協議会運営やタウンマネジメントの実施等に当たっての課題、などございましたらご記入ください。

課題例	内 部 構 組 造	実効的な推進体制の構築 新たなプレーヤーの参画・巻き込み
	財源	中核的事業実施の財源、協議会運営の財源
	推 進 上 の 課 題	中心市街地全体の将来像、目指す方向の共有
		将来像を実現するための全体的な戦略・計画の共有
		中核的事業の計画検討や策定のための調整
		事業者・事業者・地権者・市民等の主体的な参画に向けた意識改革
		その他個別事業の計画策定・調整・実施
		中心市街地内一部エリアの活性化の周辺への波及方法
		新たな事業の掘り起こし、立ち上げ
		公民連携の仕組みづくり
		基本計画事業や基本計画の軌道修正、見直し
		インバウンド等社会の変遷による新たな需要のまちづくりへの取込み
	空き家・空き店舗等遊休不動産の増加による街の空洞化	
	効 測 果 定	行政が実施主体の事業による活性化状況の把握あるいは効果の評価
		民間が実施主体の事業による活性化状況の把握あるいは効果の評価

**Q6.貴協議会では、協議会の役割をどのように考えますか・現在と今後に分け大事だと思われるものに3つ以内で○をご記入ください。**

	現在	今後
関係者間のまちづくり全体にかかる合意形成、情報共有		
行政と民間の間の調整		
中心市街地活性化事業間の調整		
具体的事業への協議会の取り組み		
具体的取組に関する進捗管理		
関係者の利害調整		
具体的取組の掘り起こし、事業化の推進		
市民への広報、啓発		
中心市街地活性化に関する積極的な意見の公表		
その他(ほかにあれば自由にご記入ください)		
(現在)		
(今後)		

**Q7-1.「Q5の課題」解決や「Q6の役割」を果たすにあたり、中小機構の支援策(サポート事業、アドバイザー派遣事業等)を利用したことはありますか？**

- 利用したことがある →Q7-2へ
- 利用したことがない(支援策を知っている)→Q7-2へ

利用したことがない(支援策を知らない)→Q8へ

わからない→Q8へ

Q7-2.(Q7-1で「利用したことがある」「利用したことがない(支援策を知っている)」と回答された方にお伺いします)

中小機構の支援策(サポート事業、アドバイザー派遣事業等)について「もっとこうしてほしい」という点がございましたら、事業名とご要望点をご記入ください。

また、上記の事業以外にも「こういったサポートをもしてほしい」というご要望もございましたらご記入ください。

Q8.貴協議会では、協議会としての意見を行政に提案(提案権の行使)したことがありますか。

提案したことがある →Q8-2.へ

提案したことはない(協議会が提案権を有していることは知っている) →Q8-3.へ

提案したことはない(協議会が提案権を有していることを知らなかった) →Q9.へ

分からない →Q9.へ

Q8-2.貴協議会からの提案内容やそれを踏まえた行政の対応・実現状況はどのようなものでしたか。

提案内容・回数が多数の場合には、直近の主な提案内容とそれを踏まえた行政の対応・実現状況をご記入ください。

Q8-3.貴協議会から行政に提案を行っていない理由はどのようなものですか。

Q9.貴協議会では、中心市街地活性化以外のまちづくり手法やその推進主体との連携・協働を行っていますか。

都市再生特措法(立地適正化計画)やエコまち法(低炭素まちづくり計画)等に基づく都市整備、民間企業・団体によるリノベーションまちづくり等に対して、貴協議会としての連携・協働(相手方への参画・協力を含む)の有無についてご回答ください。

連携・協働している →Q9-2.へ

連携・協働していない(今後、連携・協働していきたい) →Q10.へ

連携・協働していない(現在のところ、連携・協働の予定はない) →Q10.へ

分からない →Q10.へ

Q9-2.貴協議会における具体的な連携・協働の取り組みはどのようなものですか。

Q10.興味ある他地域の取り組み事例などがあれば地域と事例、理由を具体的にご記入ください。

※協議会支援センターHP掲載記事の取材先や、交流会の事例発表候補として検討させていただきます。

「興味ある他地域の取組事例」について

Q11.貴協議会で、中心市街地活性化を推進していくうえで、工夫して課題解決につながった取組がございましたらご教示ください。

※協議会支援センターHP掲載記事の取材先や、交流会の事例発表候補として検討させていただきます。

課題(問題)

解決の取組(手段)

※※※※※ ご協力ありがとうございました ※※※※※